

意味

みなさんは身の回りにあるものがどのように「考えられて」いるか（作られる前の時点の話です）知っていますか？または、どれくらい興味を持って考えたことがありますか？普段何気なく使っている物に、特別に不便を感じていないということは実は凄いことなんです！それは、デザインを考えている人たちが「起こりえる不便さ」や「問題」を先に考え、その問題を解決した上でデザインし世に送り出しているからなんです。そう考えると、身の回りにある様々な物に沢山の「工夫」があることがわかります。

例えば、教室にある「ほうき」の先端が持ち手の棒に対して「直角ではない」ことは知っていますか？これは、ほうきを持って掃こうとした際に、腕は斜め前方に傾くため、棒に対して傾きがあることでほうきの先端が幅広く床に接するという「機能性」を考慮したデザインになっています。



また、町中にある「マンホール」。水道管の点検等、地下に人が入って作業するための入り口



です。最近はマンホールの蓋に各自治体が個性的なデザインを採用していることでも注目されていますが、車が上に乗っても大丈夫のように「鋳鉄」という技術で重く丈夫な造りになっています。では、マンホールの蓋はなぜ「丸い」のか？を考えたことがありますか？一つは穴を「掘削」する際に、ドリルを使用するので円形の穴が空くことがあげられます。もう一つは、四角の穴に四角い蓋だとある問題が起きてきます。それは蓋の「落下」です。「四角だと落ちるけど丸だと落ちない」さあ何で？

「デザイン」を学んでいくと「カタチには意味がある」ということを知ります。信号機の配列や色、家電や文房具等身の回りのものには「意味」があることを知ります。同じように法律や制度、取り組みにも「なぜそうなのか？」という意味があります。では、高校生活において今皆さんが取り組んでいることにはどんな意味があるのか？考えて取り組んでいますか？

数年前の12月、3年生の自習監督に行った時の話です。理系の数学の授業でした。3年生理系クラスですから、多くの生徒が大学への進学を希望していて、センター試験に向けて何も言わなくても各自が参考書や問題集に黙々と取り組んでいました。ですが、よく見ると解答を書き写している生徒が非常に多く、その箇所に自分で解いた痕跡は見られませんでした。どういうことかと言うと、問題を見る→解き方がわからない→解答を見て書き写す→「なるほど×2！」これって勉強ではないですよ。おそらく数字が違って同じ問題が出てきたら解けません！この生徒たちが行っていたのは単なる「作業」です。そして恐ろしいのは「勉強した気持ちになる」ことです。皆さんは週末課題や朝テストに取り組む際、自分で考えて記入するのではなく「解答」を書

き写すということをやってませんか？スタディチャージをチェックすると実によくできています。ほぼ間違いが無い、全問正解者がごろごろいます。ですがスタディーサポートには反映されない。「提出すること」を目標に課題をやると、全く身につかないばかりか「勉強した気持ち」になります。そういう勉強を積み重ねると、それに疑問を感じなくなります。勉強している「つもり」ですから成績は伸びるはずがありません。「考える」こと「工夫する（調べる）」ことをしないと「理解」することは難しいです。



・・・意味を考えて取り組んでいますか？

先生方や世の中がみんなに将来を与えてくれる訳ではありません。自分の将来は自分で形作っていくものです。社会に出れば突然立派な社会人になれる訳でもありません。全ては積み重ねです。高校生のうちに身につけておくべき力、「こうなりたい自分」を考えたとき、高校生活の意味を考え、努力すべきことは何ですか？1年はもう間もなく終わります。

【雑 談】

先日の板東園長の講演はこれから社会に出て行く上でも大切なことを話されていましたね（板東園長の講演を聴けるって実はとても凄いことですよ）。「旭山動物園」を語る時、ブームのきっかけとなった「ペンギン館」の存在を忘れることはできません。ですが、ペンギン館を語る時に「日プラ」を知っている人は少ないと思います。香川県の従業員 100 人程の中小企業が「アクリル水槽」世界シェア 7 割という驚異的な業績をあげている背景は・・・。 気になった人は調べてみてください。



（沖縄美ら海水族館の巨大水槽も日プラ）

【国語科から連絡】

週末課題 『かわいい現象』配布したプリント

※提出は不要です。各自しっかり勉強しておいてください

【英語科から連絡】

週末課題 「VALUE1400」プリント ※ 13 日（水）朝に英語係に提出！！

☆ 来週の予定 ☆ 時間割を記入しよう

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	7校時	行事等
2/11 月	建国記念の日							
2/12 火	推薦入試日（家庭学習日）							
2/13 水								もう 1 回授業①
2/14 木	1 年次スキー授業							学年末考査1週間前
2/15 金		論述模試	3 校時以降下校（入試業務）					

先輩たちの声...

今の2年次・3年次の「声」を紹介します。皆さんの1年後・2年後の姿であるとともに、「今すべきことは何か?」「自分は気をつけよう」という指針にしてください。

【2年次：勉強合宿（1月9日・10日）に参加して：感想から】

○自分に残された時間は、1年あっても足りないということがわかった。

○自分がどれだけ集中して勉強できるのかということがわかった。

※ベネッセの方も話していましたが、皆さんは十分上の進路を目指す力があります。

「できない」と最初から決めていませんか？

○進路は違えど、目標を持って頑張っている仲間がたくさんいると気づいた。

○どうしてその学校に行きたいのか、何をしたいのかを明確にすることの大切さがわかりました。

○今までわかっていながら逃げてきたけど、さすがにもうやるしかないと思った。

○志望校は変えないで、もう1つ2つ上のレベルの大学に行けるくらいの学力を目指す。

○学力向上だけでなく、自分の意見もしっかり言えるようにしていきたい。

※受験に求められるものは学力だけとは限りません。特に皆さんの「新テスト」からは知識を問われるだけでなく「表現する」ことが求められます。表現するためには日頃から考える習慣を身につけておかねばなりません。

○あと1年しかないという危機感を持って、学校での隙間時間を有効に使おうと思いました。

○大学入試は全国との勝負なので、自分のできる最大限の準備をして臨みたいです。

○進路について自分は「お客様感覚」に陥っているのではないかと恐ろしく思った。

※「自分は違う」と言い切れませんか？具体的にどんな取り組みをしていますか？どのくらい自分が進もうとしている進路のことを知っていますか？調べるのも自分、決めるのも自分。「何とかなる」と思ってませんか？

○進路についての考えが甘かったことを痛感した。

○ほかの人との進路についての意識の差を感じた。これからたくさん調べてよい結果を出したい。

○不合格だったときのことを考えなければならなかった。

※意外と考えていない人多いです。受験科目・科目選択にも関係してきますので、「その時に」では間に合いません。

○学校の選び方も、色々な角度から考えることができるので、自分にとって何が重要かしっかり考えようと思った。



【3年次進路指導評価アンケートから】

Q：進路に関して先生方や後輩に伝えたいことがあれば自由に書いてください。

- 英語と国語は1年の頃からやった方が楽。
- 1．2年の頃からまじめにやった方が良いです。
- 授業を真剣に理解しながら聞けば**、テストの点も上がるし、進路にも役立つと思います。
- 受験勉強を始めるのは早ければ早いほうが良い。**部活動と勉強の両立はとても大変だけど、30分でも問題1問でも解いて、机に向かう習慣をつけるべき。**
- 進路が決まっていなくても勉強はしておいた方が絶対良い！まじに勉強大切。
- 過去問をいっぱいした方が良い。オープンキャンパスに行った方が良い。
- 講習がめんどくさいなどの理由で受講しない人は進路実現など無理です。**自分の勉強を計画的に進められるなら別ですが、そんな人はほぼいません。基礎固めするためにも受講することをオススメします。
- 参考書を買うのにいろいろあると迷ってしまうので、先生におすすめを教えてもらった方が良いと思います。少しずつでも**習慣づけしていく対策**を取るべき！すぐに成績は上がらないと思うけど、続けることが大事です！頑張ってください。
- 看護師を目指す人はそれなりに辛いことを覚悟した方がいいです。**学年の半分の人が決まって遊び出す頃に試験なので、精神的にやめたくなります。私は週末に楽しみをつくって乗り越えました。適度に息抜きすることが追い込まれないためにとても大切です。
- もしあれば受ける学校の過去問はやる！やって得になるかはその人次第だけど損にもならないと思う。出来るだけ前向き・ポジティブでいられるようにする！ネガティブになってたら精神的にももたないと思う。
- 目標は高く、早めに決める。逆算した計画を立てる。**
- 参考書は1つをじっくり。
- 受験をなめちやいかん！成績が上がっても油断しない！センターはすぐです。頑張ってください。
- 後輩へ、勉強に関しては各教科の先生に質問するのが1番だが、進路に向けて読みたい本がある時には国語科の先生に聞くと良い。
- 単語や文法はコツコツ長時間をかけて確実に覚えていく方が良いと思います。
- 小論の添削指導を受けることによって文章読解力がついたので良かったです。



